


令和3年度 歯科衛生士リフレッシュ研修会実施要領

1. 実施主体 福島県歯科医師会（福島県地域医療介護総合確保基金事業）
2. 開催日時 令和4年3月27日（日）10：00～13：30
3. 開催方法 Zoom ウェビナーを使用したオンライン形式
（配信会場：福島市仲間町6-6 福島県歯科医師会館）
4. 定 員 500名程度（定員に達した場合は、期日を待たずに締め切ります）
5. 対 象 歯科衛生士、歯科衛生士養成校の学生
6. 日 程
10：00 開会、挨拶
10：10～13：20 講演「歯を守るって大変なことじゃない？」※10分間の休憩を挟みます。
13：20～13：30 質疑応答
13：30 閉会
7. 講 師 歯科衛生士（フリーランス） 熊本宏美 先生 ※裏面「講師紹介」参照
8. 参加費 無料
9. 申込方法 「ふくしま歯科衛生士サポート (<https://www.f-dh-support.jp/>)」
サイトにアクセスし、トップページ▶最新情報から「令和3年度歯科衛生士リフレッシュ研修会の開催について」に進み、記載された
所定の方法により令和4年3月14日（月）までにお申込み下さい。
※ 受講申込みには「ふくしま歯科衛生士サポート」の会員登録（無料）が
必要です（すでにご登録いただいている方はそのままログイン）。
10. 受講方法 Zoom ウェビナーの招待メールを当方のアドレス「f-dh@fda-online.or.jp」
から送信します（3/14の週に送信予定）。届いたメールの案内に従い「事前
登録」を行い、事前登録後にZoomのアドレス（no-reply@zoom.us）から届
くメールによりオンライン研修にアクセスし、受講してください。
11. 問合せ先 〒960-8105 福島市仲間町6-6 TEL.024-523-3266
公益社団法人福島県歯科医師会 医療管理係
12. そ の 他
 - ・ 誤った内容を登録した場合や携帯電話のアドレスをご利用されている
場合、招待状メールが届かないことがあります。必ず『迷惑メール設定』
『受信拒否設定』『指定ドメイン受信設定』などの設定内容を確認し、
当方からのメールが受信できる状態にしてください。
 - ・ ご登録いただいた内容は本研修会事業にのみ使用します。
 - ・ 研修会の録画、録音、撮影、WEB配信URLの他者との共有は禁止します。

< 講師紹介 >

熊本宏美（くまもと ひろみ） 様

【御経歴】

1995年 兵庫県立総合衛生学院歯科衛生士学科卒業 歯科衛生士免許取得
阪神大震災のボランティア活動後神戸市内歯科医院勤務
2002年 勤務先所属の兵庫県歯科医師会のイベントで山本浩正先生の講演を聴講
2004年 勤務形態をフリーランスへ
Hu-Friedy Japan 所属 大学歯学部 歯科衛生士学校の研修サポート
2006年～ 山本浩正先生主宰 PEC 歯科医師ペリオコース、歯科衛生士コースに従事
2009年～2012年 新大阪歯科衛生士専門学校非常勤講師
2011年 日本歯周病学会認定歯科衛生士資格取得
2018年 RYT200 全米ヨガアライアンス認定インストラクター資格取得
2022年現在
大阪市内の歯科医院に勤務
PEC 歯科医師エビデンスコースアシスタント
歯科衛生士エビデンスコースアシスタント
歯科衛生士患者指導コース講師
歯科衛生士実習コース講師

【講演要旨】

今回参加される歯科衛生士の皆さまはこの職業がお好きですか？

”歯科衛生士”って周りにどんな職業だと思われているのでしょうか。

最近では、歯周病と全身疾患の関係やインフルエンザ、はたまた新型コロナなどのウイルスにまで影響があるかもしれない？と言われていています。私たちの仕事は「歯をクリーニングする」というところから、実は患者さんの未来の健康に関係しているのかもしれないかもしれません。そう考えると、私たちの仕事は思っているより重要な、そして素晴らしい仕事と思えそうです。

新型コロナウィルスや『スマホでライン』という人との距離が離れてしまっている現在「ありがとう」と患者さんに笑顔で言ってもらえる仕事って、なかなかありません。

歯周病治療や予防メンテナンスは科学的根拠（エビデンス）が確立されてそれに沿った診療がだまかできるようになっています。各種検査から診断を行い、治療計画を立てる。言葉にすると簡単ですが実際にはそう簡単にはいきません。エックス線診断などの機械は益々クオリティをあげ患者さんの現状を知ることが容易になっています。ただそれだけでは診断とはなりません。プロービング（歯周組織検査）や問診を行い、画像診査を複合させて『診断』に至ります。それに『治療計画』は”どこにゴールを設定するか”という言葉に言い換えることができこれもまた難題です。そして、生活習慣病とも言える歯周病は患者さんのモチベーションが必要となり、エビデンスでは説明できない『心』と向き合う必要もあります。以上のことから歯科衛生士は知識や技術、患者さんの『心』に至るまで、本当に大変です。そんな大変な歯科衛生士だからこそやりがいがあり、患者さんに「ありがとう」と言っていただけなんだと思います。

今回の前半は『歯周治療について』、後半は『モチベーションについて』お話しさせていただきます。